

科目区分：総合科学科目

授業科目名	放射能の光と影					学期	曜日	校時
英 語 名	Radioactivity influence on the human society							
担 当 教 員 名	富塚 明 他	単位数	2 単位	必修 選択	選択	後期	水曜日	1 校時
担 当 教 官 名								
戸田 清 (環境)、 富塚 明 (環境)、 上谷雅孝 (医歯薬)、 高辻俊宏 (環境)、 三根真理子 (医歯薬)								
授 業 の な ら い ・ 内 容 ・ 方 法								
放射能が発見されて 100 年以上が過ぎた。その間に核エネルギーの発見がなされ、60 年ほど前に原子爆弾として実用化された。これを契機として「放射能」の存在は人間社会に様々な問題を投げかけることになった。この講義では自然現象として存在する「放射能」について、科学的知識を身につけると同時に、それが社会に及ぼしている「光と影」の現実をとらえることを目的とする。								
テ キ ス ト 、 教 材 等								
教科書は使用しない。 適宜、プリントの配付をする。 参考図書：安斎育郎 「放射能 そこが知りたい」 かもがわ出版、 土井和巳 「そこが知りたい放射性廃棄物」 日刊工業新聞社								
対 象 学 生	成 績 評 価 の 方 法					教 員 研 究 室		
全学部	毎回提出する「講義概要」と教員を指定して提出する「最終レポート」による総合評価。 (配点はそれぞれ 70 点と 30 点)							
授 業 計 画								
第 1 回	(1 0 月 5 日)	オリエンテーション	(富塚)					
第 2 回	(1 0 月 1 2 日)	原子力開発と社会的格差	(戸田)					
第 3 回	(1 0 月 1 9 日)	放射能の物理	(富塚)					
第 4 回	(1 0 月 2 6 日)	放射線の医療への応用	(上谷)					
第 5 回	(1 1 月 2 日)	放射線の医療への応用	(上谷)					
第 6 回	(1 1 月 9 日)	R I とその利用	(高辻)					
第 7 回	(1 1 月 1 6 日)	R I とその利用	(高辻)					
第 8 回	(1 1 月 3 0 日)	核エネルギーの利用と核兵器開発	(富塚)					
第 9 回	(1 2 月 7 日)	放射線の人体への影響	(三根)					
第 1 0 回	(1 2 月 1 4 日)	原爆後障害	(三根)					
第 1 1 回	(1 2 月 2 1 日)	原子力発電のしくみ	(富塚)					
第 1 2 回	(1 月 1 1 日)	核燃料サイクルと放射性廃棄物	(富塚)					
第 1 3 回	(1 月 1 8 日)	チェルノブイリで起きたこと	(三根)					
第 1 4 回	(1 月 2 5 日)	原子力と人間	(富塚)					
質問受付時間：水曜日 3 校時 富塚研究室								